算数オンライン塾４月26日の問題　解説

（１）

５行１列目は1、5、１１、１９の次になるので、差が4、6、8、と増えていることから、次は10ふえるから29になります。
１列目と２列目の差を１行目から考えていくと2、4、６･･･となっているので、５行目は10増えるから、５行目２列は29＋10＝39です。
６列目ですから差の数列は
10、12、14、16、18となるから
（10＋18）×5÷2＝70なので、29＋70＝99

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	1	3	7	13	21	31	43	57	73	91
2	5	9	15	23	33	45	59	75	93	
3	11	17	25	35	47	61	77	95		
4	19	27	37	49	63	79	97			
5	29	39	51	65	81	99				
6	41	53	67	83	101					
7	55	69	85	103						
8	71	87	105							
9	89	107								
10	109									

（答え）99

（２）ｎ行ｎ列の数は、１から数えてｎ番目の奇数の平方数になります。
例えば２行２列は２番目の奇数が３ですから3×3＝9
例えば３行3列は3番目の奇数が5ですから5×5＝25
よって15行15列目は　1＋2×14＝29より29×29＝841

（答え）841

（３）27×27＝729　729は14行14列目です。
777はそこから（777－729）÷2＝24番目です。
12個進むと、729＋2×12＝753が27行１列目となり、755が１行28列目となります。そこからあと12個進むから11行18列目になります。

（答え）11行18列目